

第2回清流川辺川を守る県民の集い

球磨川豪雨災害の実態を知ろう！



(2020年7月4日、球磨村渡地区)

一昨年の球磨川豪雨災害に関し、国、県は流水型ダムを中心とした河川整備を推進していますが、その実態が明らかになりつつあります。多くの犠牲者は本川の氾濫ではなく、支流の氾濫で亡くなられたこと。その支流の氾濫は山が荒れたことで降雨が直接支流に押し寄せて起こったこと。更に多くの土砂災害が起こったことなどです。生活再建や治水対策など、被災者が望む形での復興も進んではいません。そのような現地の状況をゲストの話聞きながら考えます。

日時：2022年8月6日(土) 19時

場所：熊本市・県民交流館パレオ会議室7

(市電水道町電停下車、鶴屋東館10階)

資料代：1000円

ゲスト：木本雅己さん(豪雨災害犠牲者調査結果)、つる詳子さん(山の問題)

岩崎哲秀さん(球磨村神瀬地区の現状) 林通親さん(人吉の被災者として)

主催・問合せ：子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会

080-3999-9928 tsuchi_tk@yahoo.co.jp 土森

*オンライン(ZOOM)参加も可能です。URL:<https://bit.ly/3u80ZT1> (右QRコード)、ミーティングID: 968 856 5952、パスコード: CMxm1X。18時から同所で当会総会を開催します。



当日は会場周辺で火の国まつり開催が予定されており、市内中心部は通行止めとなり、混雑も予想されます。お早めにご来場ください。